



落一地域センターだより No.88

こんにちは 落合

令和5年 冬号



OCHIAI

編集・発行＊落合第一地域センター管理運営委員会広報部 ☎ 161-0033 新宿区下落合 4-6-7 ☎ 3954 - 1611

令和5年11月11日(日)
参加者は、下は小学5年生から
上は89歳までの46名。天気は、花
曇り、気温20℃。
行きのバスの自己紹介では、初
めて訪れる牛久大仏と昼食のあ
んこう鍋が楽しみと多くの人がおっ
しやっていました。
バスは、かねふくの
めんたいパークへ到着。
冷凍前の生のめんたい
を試食。ガラス越し
の工場見学ですが、大
勢の従業員さんが働い
ていました。
大洗海岸は波が穏やか。昼食場
所に到着です。昼食後は、那珂湊
おさかなセンターで買い物。日曜
日なので大賑わいでした。
牛久大仏に到着。見上げる大き
な大仏、スマホ片手にパチリ。
大仏の胎内も見学。大勢の見学
の方がいて、ちよつと駆け足に。



これからお楽しみのおんこう鍋(*^^)v

落合第一地域センター(バス見学会)

牛久大仏と紅葉のひたち路



バスは19時に、地域センターに
みんな元気に笑顔です。
出発！ワクワク！
到着！満足！

牛久大仏は、日本の茨城県牛久市にあるブロンズ(青銅)製
大仏立像で、全高120メートル(像高100メートル、台座20メートル)
ギネス世界記録には「世界一の大きさのブロンズ製仏像」とし
て登録されています。



第28回 落合第一地域センターまつり

ビバ！ おちあい

令和6年3月9日(土)

10時30分～14時30分

運営委員会だより

地域センター企画部



◆新春センター寄席

今年1月「八代目 柳亭 小燕枝」師匠をお迎えして3年ぶりに開催したセンター寄席が大変好評でしたので、今回も師匠にお願い致しました。さて、今年はどんなお話が楽しみです。すね。

出演 八代目 柳亭小燕枝
日時 1月27日（土）

13時受付開始 14時開演
会場 落合第一地域センター
4階ホール

募集人員 100名（先着順）



前回の様子



◆新春コンサート

日時 2月11日（祝）14時
会場 落合第一地域センター
4階ホール

内容については調整中です。詳しくは掲示板ポスターをご覧ください。

地域センター

エレベーター工事

当センター開館以来25年間、各階に運んでくれたエレベーターがリニューアルされるため11月22日より使用できず、利用される皆様には大変ご不便をおかけ致しました。ようやく12月27日で工事終了となります。



地域のお知らせ

地域の催しは、ポスター等でもお知らせします。気軽に参加ください。

◆落合の里

チャリティーコンサート

10月29日（日）に上落合東部町会主催の「落合の里チャリティーコンサート」が落合第二小学校の体育館で開催されました。

第一部は、一年前に上落合東部町会の有志で結成された「KTバンド」が登場。このバンドは、自分たちが主催しているチャリティーコンサートに出演する事を目標に頑張ってきた。



ました。全員そろったの練習は生業の合間を縫って、なんとか10回ほどでしたが、「チェリー」「空も飛べるはず」「愛は勝つ」の3曲で会場を盛り上げました。続いて高円寺を中心に活動中の「チェットラボ」は、二度目の出演とあってファンも多く、親子の素晴らしい息の合った5曲の演奏で会場が歓声の渦に包まれました。

第一部と第二部の間に15分程の

休憩があり、その間にチャリティーについての主旨説明や、吉住区長をはじめとしたご来賓のご挨拶がありました。

第二部では、上落合の歌姫!!「うらくみこ」さんの登場。毎年「納涼盆踊り大会」では、歌と踊りを披露しているため地元のファンが多く、登場と同時に歓声が沸き、「東京ブギウギ」を皮切りに「くみこ歌謡ショー」の開幕となりました。

オリジナル曲の「あしたの土俵」を始め、演歌からポップスまで幅広いレパートリーを披露して、会場の盛り上がりは最高潮に達しました。アンコールではオリジナル曲「ドッパイン&ザ・ブーン」を熱唱し、会場全てが感動の渦に包まれ素晴らしいファイナーレとなりました。

毎年楽しみにしていた方が多く、「楽しかった」「ありがとう」の声が終了後、数多く聞こえた素晴らしいイベントだったと感じました。次回も楽しみにしたいと思います。



◆令和5年度落合第一地区

コミュニティスポーツ大会

11月3日(祝) 落合中学校において、コミュニティスポーツ大会が4年ぶりに行われました。結果をお知らせします。



★ビーチボールバレー

優勝 落合爆笑族V

準優勝 落合爆笑族Σ

第3位 落合爆笑族B

★輪投げ(60歳以上の部)

優勝 中二Cチーム

有馬俊郎・有馬まり子・

柏木美智子

準優勝 尚寿会Aチーム

黒川いく子・古賀礼子・吉野節恵

第3位 尚寿会Bチーム

衛藤洋子・石澤美智子・

下村しげ子

最多得点者 古賀礼子 76点

(尚寿会Aチーム)

★輪投げ(一般の部)

優勝 ATK

佐藤彪光・乙黒喜一・荒川慶

準優勝 チームひろた

簗津真一郎・簗津宏禎・簗津文乃

第3位 チームNKM

佐藤なつみ・乙黒加代・

荒川麻衣子

最多得点者 佐藤彪光

66点 (ATK)

★ユニカール

優勝 中二Bチーム

布施啓子・柏木美智子・

温崎多恵子

準優勝 下四A

福澤栄二・三浦崇・望月美穂子

第3位 うさぎチーム

村上雄三・青木幸子・茂原正道

★ポッチャ

優勝 のぞみ

福島祐二・福島直美・白井基仁

準優勝 中二Aチーム

三輪節子・柳政美・樋口照枝

第3位 チームウーパールーパー

武井心睦・昆達也・佐藤千晃

落合第一区大会にて、優勝・準優勝・第三位のチーム方々が、12月10日(日)に、新宿コスミックスポーツセンターで行われた第43回中央大会に出場されました。

どの競技に出場された方も真剣に、そして和気あいあいとプレーをされている様子が見受けられました。結果、ポッチャ 優勝のぞみ



輪投げ一般の部 優勝チームATK 選手の皆さんおめでとうございます。そして、落一地区代表の選手の皆さん、お疲れ様でした。

【町内夜警】

落合第一地区町会連合会の8町会では、地域の安全と安心を守るため、今年も歳末夜警を実施致します。詳細は、各町会の掲示板等でご確認ください。



上落合東部町会

12月25日(月)～28日(木)

午後8時～

下落合町会知久会

12月28日(木)～30日(土)

午後8時～

下落合東町会

12月29日(金)

午後7時～

◆地域の皆様の安全と安心を守るため活動されている、新宿消防団の歳末夜警は、左記の日時で行われます。

新宿消防団第10分団

12月29日(金)～30日(土)

午後8時～

新宿消防団第11分団

12月29日(金)～30日(土)

午後7時～



高田馬場住宅コム

12月23日(土)

午後8時～

中落合一丁目みどり町会

12月24日(日)～28日(木)

午後8時～

下落合四丁目町会

12月25日(月)～28日(木)

午後7時～

中落合一丁目町会

12月25日(月)～29日(金)

午後9時～





一年お疲れ様でした
良いお年を！

皆様の2023年はいかがだったでしょう。コロナ禍から日常が戻り様々なイベントごとがお住まいの地域でも再開されたことと思います。沢山の出来事がありました。

◆新型コロナが「5類」へ移行

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5月8日、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられました。

◆記録的猛暑、夏の平均気温過去最高（9月1日、気象庁）

今年の夏（6～8月）の平均気温が、1898年の統計開始以降で最も高かったと発表。

◇各地でクマ被害、死傷者過去最多（11月1日、環境庁発表）

人里に出没したクマに襲われ死傷する被害が全国で相次いだ。今年度のクマによる人身被害が10月末時点で過去最多の180人（速報値）に上ったと発表。



○現代用語の基礎知識選・ユーキャン新語・流行語大賞



一年間大賞 アレ(ARE)
新しい学校のリーダーズ/ 首振りダンス
OSC18/アーバンベア
蛙化現象
生成AI
地球沸騰化
ベッパミル・パフォーマンス
観る将
闇バイト
4年ぶり/声だし応援
一選考委員特別賞 I'm wearing pants! (あいむ・うえありんぐ・パンツ)

●うれしいニュース

- ◆箱根駅伝、駒大が2年ぶり優勝
- ◆車いすテニス国枝さんに国民栄誉賞
- ◆WBC、日本が14年ぶり優勝
- ◆夏の甲子園で慶応107年ぶり優勝
- ◆大谷翔平、米大リーグで本塁打王
- ◆将棋の藤井聡太竜王が史上初の八冠
- ◆阪神38年ぶり日本一



2024年の干支は甲辰（きのえたつ）

あまねく光に照らされ、急速な成長と変化が起きる年。人によっては、これまでの努力が認められ更なる成長を遂げる年になるやもしれない。逆に、陰の部分にも光が当たるのでずっと人目に付かないように隠してきた秘事が白日の下に晒される暗示もある。そういったことがあるなら早々に清算しておくのが良さそうとのこと。2023年の後半の社会情勢も清算されるのでしょうか。皆様、良いお年を！

◆歳時記 天災

「天災は忘れた頃にやってくる」

これは物理学者で随筆家の寺田寅彦の言葉である。折しも今年は関東大震災から百年にあたり、報道機関各社も警戒を呼び掛けている。

1923年（大正十二年）九月一日、午前11時58分、マグニチュード7.9から8クラスの大地震が関東地方を襲った。震源地は相模湾の沖合、東京では震度6、相模湾沿岸では震度7ともいわれた。

この時、東大の地震学教室の地震計の針が飛ぶほどの大地震であった。その後の余震を含めると日本全土で震えを感じたという。地震発生時は昼の食事時だったため、各家庭の台所からの出火や大学・研究所の薬品からの出火は、都内では136棟にのぼった。その上、風速10mを超える台風の影響により火災は拡大し火災旋風まで起きて多くの焼死者を出した。火災が鎮火したのは三日後のことだった。

関東大震災の犠牲者 10万5000人以上
焼死者 9万2000人以上
建物崩壊圧死者 1万1000人以上
津波・土砂崩れの犠牲者 約1000人
建物全壊 10万9000棟以上
火災による全焼 21万2000棟以上
東京の半分近くが壊滅状態になり、

このため警察や新聞などの報道機関が機能を失い流言飛語が広がった。この時代まだラジオがなく、放送が始

まるのは大正14年3月まで待たねばならなかった。流言飛語は多くの悲劇を生んだ。朝鮮人による放火や井戸への投毒などの流言が広がり、それを信じた市民の自警団や軍隊などの官憲による朝鮮人への殺傷事件が多発した。このような混乱の中で日本人の社会主義者も弾圧された。

天災は地震のほかには台風・津波・竜巻・雷などがあるが、懸念されているのが富士山の噴火である。かつて富士山は休火山の部類に属してが現在は活火山の部類に入る。

日本列島は、北米・ユーラシア・太平洋・フィリピン海の4枚のプレートとの境界上にあるため、地震多発国と同時に火山大国でもある。

東日本大震災以降、日本列島の地殻は変動期に入ったと言われている。

富士山は有史以来何度も噴火を繰り返してきた。その中で地震と連動したのは4回ほどあったという。近いところでは1707年（宝永4年）に宝永大震災があり、その49日後に宝永大噴火があった。富士山は、その後30年以上沈黙している。過去に約350年間の空白の後、再び活動を始めた記録がある。日本列島には11の火山のうち50ヶ所は常時観測対象になっている。

天災は防ぎようがないが、二次災害（火事）・三次災害（デマ）は防がなくてはならない。